

目次

はじめに	2
本書の表記	2
1 概要	4
Portshutter とは	4
Portshutter の機能	4
2 管理者用設定ツール	6
管理者用設定ツールの起動	6
設定について	8
デバイスの設定	10
USB デバイスの設定	10
パスワードの設定	15
バージョン情報	16
管理者用設定ツールの終了	16
3 こんなときには	18

はじめに

Portshutter をご利用いただきましてありがとうございます。
Portshutter はパソコン上のポート（USB や PC カードなど）を設定に応じて無効にするアプリケーションです。Portshutter を利用することにより、パソコンからの情報漏洩や、パソコンへの不正なプログラムの導入を防止することができます。
Portshutter は、「ポートシャッター」と読みます。

2005 年 10 月

ハイセイフティ

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用などの一般的な用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないものとします。ハイセイフティ用途とは、下記の例のような、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途をいいます。

記

原子力核制御、航空機飛行制御、航空交通管制、大量輸送運行制御、生命維持、兵器発射制御など



富士通株式会社

■ 注意事項

Portshutter の機能は完全な情報漏洩防止を保証するものではありません。弊社では本製品を使用されたこと、されなかったことによって生じるいかなる損害に関しても一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

本書の表記

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

記号	意味
 重要	お使いになる際の注意点や、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
 POINT	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。
→	参照ページや参照マニュアルを示しています。

■ 画面例およびイラストについて

表記されている画面およびイラストは一例です。お使いの機種やモデルによって、実際に表示される画面やイラスト、およびファイル名などが異なることがあります。

■ 連続する操作の表記

本文中の操作手順において、連続する操作手順を、「→」でつなげて記述しています。

例：「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」をポイントし、「Internet Explorer」をクリックする操作

↓

「スタート」ボタン→「プログラム」→「Internet Explorer」の順にクリックします。

また、本文中の操作手順において、操作手順の類似しているものは、あわせて記述しています。

例：「スタート」ボタン→「プログラム」→「Internet Explorer」の順にクリックします。

■ 製品の呼び方

製品名称	本文中の表記	
FMV シンククライアント	本パソコン／パソコン本体	
Microsoft [®] Windows [®] XP Embedded	Windows XP Embedded	Windows

■ 商標および著作権について

Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
Portshutter は、株式会社富士通ソフトウェアテクノロジーズの商標です。
その他の記載されている会社名、製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

All Rights Reserved, Copyright© FUJITSU SOFTWARE TECHNOLOGIES LIMITED 2005.
画面の使用に際して米国 Microsoft Corporation の許諾を得ています。

1 概要

ここでは、Portshutter の概要について説明します。

Portshutter とは

Portshutterはパソコン上のポートの使用を制限することで、利用可能なデバイス（USBやPCカードなど）を管理するアプリケーションです。Portshutterを利用することにより、パソコンのセキュリティを高めることができます。

Portshutter の機能

Portshutter には以下の機能があります。

■ ポートの利用を制限する

パソコンで利用可能なポートを制限することができます。ポートを無効とすることにより、デバイスをポートに接続して、情報を不正に持ち出したり、持ち込んだりすることを防止できます。

設定のバリエーションは以下のとおりです。

- ・ ポートを常に無効とする
- ・ ポートを常に有効とする
- ・ システムの設定に従う（Portshutter はポートの状態を変更しない）

設定できるポートは以下のとおりです。

- ・ PC カード／コンパクトフラッシュカード、および接続される機器
- ・ シリアル／パラレルポート、および接続される機器
- ・ フロッピーディスクドライブ
- ・ IEEE1394
- ・ CD/DVD ドライブ
- ・ 赤外線ポート

POINT

▶ お使いになる機種により、設定できるポートが異なります。詳細はソフトウェアガイドの「ソフトウェア」→「ソフトウェア一覧」→「Portshutter」をご覧ください。

■ USB 機器の利用を制限する

パソコンで利用可能な USB 機器を特定することができます。また、USB 機器を一切利用できないよう指定したり、常に有効にすることもできます。設定のバリエーションは以下のとおりです。

- ・ すべての USB ポートを常に無効とする
- ・ すべての USB ポートを常に有効とする
- ・ システムの設定に従う（Portshutter は USB ポートの状態を変更しない）

- ・利用できる USB 機器を特定する

USB 機器の特定方法は以下のとおりです。

- 特定メーカーの特定の製品のみを利用可能とする
- 特定メーカーの特定の製品で、特定のシリアル番号を持つ製品個体のみを利用可能とする

POINT

- ▶ シリアル番号による USB 機器の識別は、USB 機器にシリアル番号が記録されている場合のみ利用できます。

上記設定にかかわらず、USB 対応のヒューマン インターフェイス デバイス（キーボードやマウスなどの入力装置）は常に利用可能に設定することができます。

2 管理者用設定ツール

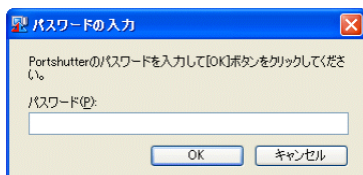
ここでは、「管理者用設定ツール」の操作方法について説明します。

管理者用設定ツールの起動

「管理者用設定ツール」の起動方法について説明します。

1 「スタート」ボタン→「プログラム」→「Portshutter」→「管理者用設定ツール」の順にクリックします。

パスワードの入力ダイアログが表示されます。

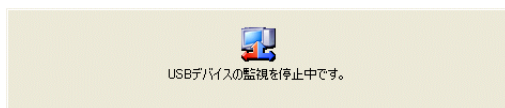


2 現在の「管理者用パスワード」を入力して「OK」をクリックします。

POINT

- ▶ ご購入後初めてお使いになる場合は、パスワード欄を入力せずに「OK」をクリックしてください。

パスワードの認証に成功すると、以降「管理者用設定ツール」を終了するまで USB デバイスを監視する処理が一時的に停止します。



3 USBデバイスの監視一時停止メッセージが表示されるので、内容を確認して「OK」をクリックします。



4 行う処理を選択し、「開始」をクリックします。



「設定ファイルを新規に作成します」または「保存してある設定ファイルを編集します」を選択した場合は、ファイルの選択ダイアログが表示されます。

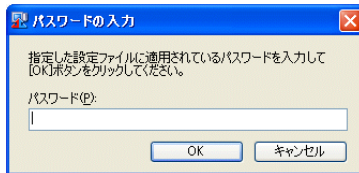
新規作成、または、編集する設定ファイルを選択してください。

- ・新規に作成する場合

ファイル名に「PsData.dat」と入力し、設定ファイルの保存先を指定した後、「開く」をクリックします。

- ・既存の設定ファイルを編集する場合

1. 編集する設定ファイルを選択し、「開く」をクリックします。
ファイルに設定されているパスワードの入力が要求されます。
2. ファイルに設定されているパスワードを入力して「OK」をクリックします。



5 管理者用設定ツールの設定ダイアログが表示されます。必要な設定を行ってください。

- ・デバイスの設定を行う場合は、「デバイスの設定」(→ P.10) を参照してください。
- ・USB の設定を行う場合は、「USB デバイスの設定」(→ P.10) を参照してください。
- ・パスワードを変更する場合は、「パスワードの設定」(→ P.15) を参照してください。

設定について

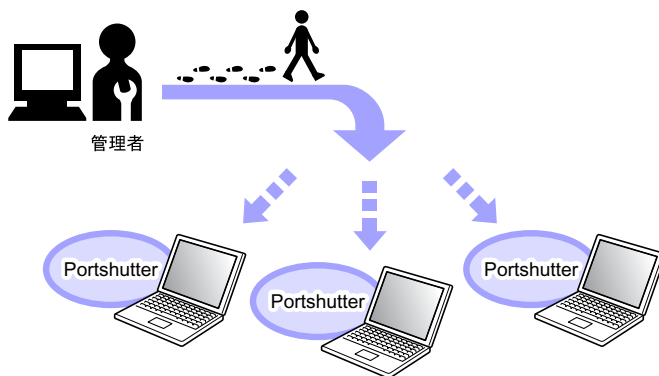
ここでは、Portshutter の設定方法について説明します。

重要

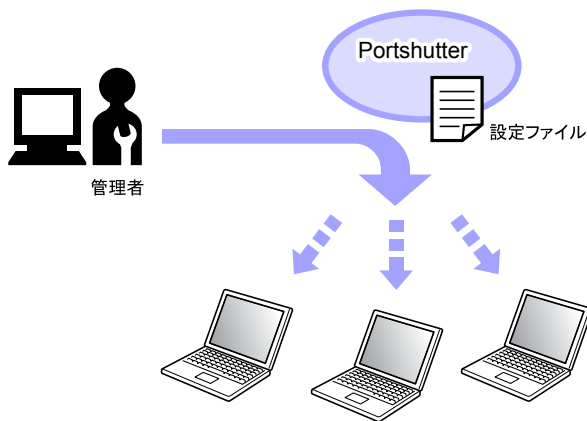
- ▶ Portshutter の機能をより安全にご利用いただくため、「制限付きアカウント」での運用を推奨します。
Portshutter は「コンピュータの管理者」のアカウントでログオンした場合も機能しますが、悪意ある利用者により Windows の設定が強制的に変更された場合、Portshutter による制限が正しく機能なくなる恐れがあります。
- ▶ Portshutter の設定を行う前に、設定するポートに接続されているデバイスをすべて取り外してください。

設定を変更するには、以下の 2 つの方法があります。

□ 管理者が利用者のパソコンで個別に設定する



□ 管理者が設定ファイルを作成して配布する



■管理者が利用者のパソコンで個別に設定する

利用者のパソコンで「管理者用設定ツール」を起動し、設定を変更します。
「管理者用設定ツール」の起動は、「管理者用設定ツールの起動」(→ P.6)を参照してください。

■管理者が設定ファイルを作成して配布する

管理者のパソコンで設定ファイルを作成し、利用者に配布します。

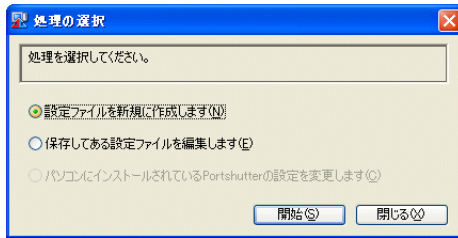
1 「スタート」ボタン→「プログラム」→「Portshutter」→「管理者用設定ツール」の順にクリックします。

パスワード認証ウィンドウが表示されます。

2 管理者用パスワードを入力します。

「管理者用設定ツール」が起動し、処理の選択ダイアログが表示されます。

3 「設定ファイルを新規に作成します」または「保存してある設定ファイルを編集します」をクリックし、「開始」をクリックします。



4 ファイル名に「PsData.dat」と入力し、設定ファイルの保存先を指定した後、「開く」をクリックします。

ポート利用の設定を行います。

5 作成した設定ファイルを利用者用パソコンへ配布します。

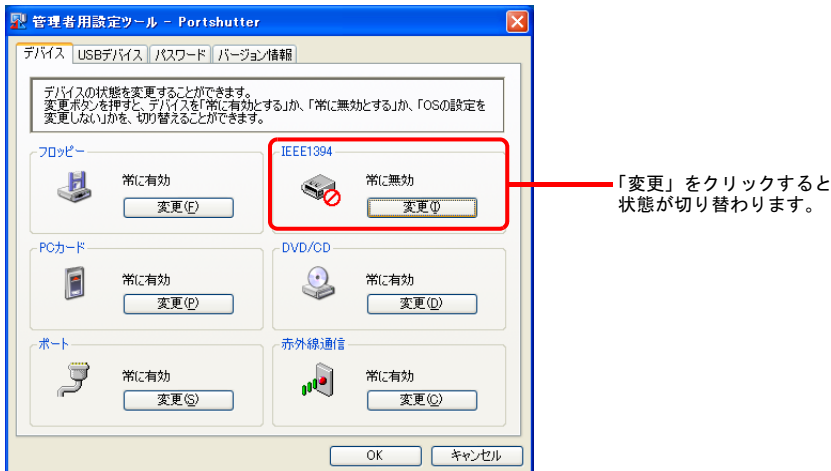
設定ファイルを、利用者用パソコンの設定ファイルのインストール先フォルダに上書きコピーします。

6 利用者用パソコンを再起動します。

再起動後、新しい設定が有効になります。

デバイスの設定

ここでは、「管理者用設定ツール」の「デバイス」タブの操作方法について説明します。「デバイス」タブでは、各ポートの設定を変更することができます。



各デバイスの「変更」をクリックして、利用方法を切り換えます。

1回クリックするごとに、設定が「常に有効」→「変更しない」→「常に無効」→「常に有効」……の順に切り替わります。

- ・ 常に有効：ポートは常に有効となります。
- ・ 変更しない：Portshutter はポートの状態を変更しません（システムの設定に従います）。
- ・ 常に無効：ポートは常に無効となります。

重要

▶ パソコンへログオンするために必要なポートは、「常に無効」に設定しないでください。

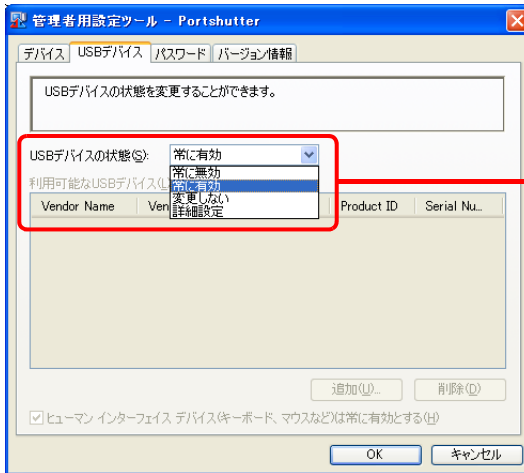
USB デバイスの設定

「USB デバイス」タブでは USB デバイスの設定を変更することができます。ここでは、「管理者用設定ツール」の「USB デバイス」タブの操作方法について説明します。

重要

- ▶ パソコンへログオンするために必要な USB 機器が無効となる設定はしないでください。
- ▶ パソコンに USB 経由で接続されている機器が内蔵されている場合があります。内蔵の USB 機器が無効となる設定は推奨しません。

設定する USB デバイスの状態を選択します。

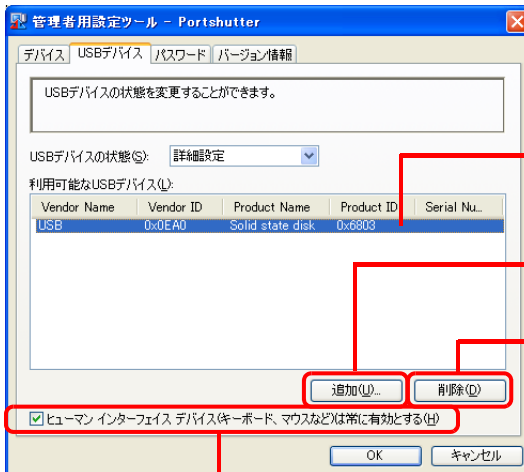


設定したい状態をリストから選択します。

- ・ 常に無効：すべての USB 機器が常に無効となります。
- ・ 常に有効：すべての USB 機器が常に有効となります。
- ・ 変更しない：Portshutter は USB 機器の状態を変更しません (システムの設定に従います)。
- ・ 詳細設定：パソコンで利用可能な USB 機器を限定することができます。
詳細設定については、「使用できる USB 機器を限定する」(→ P.11) を参照してください。

■ 使用できる USB 機器を限定する

USB デバイスの状態で「詳細設定」を選択した場合、パソコンで利用可能な USB 機器を限定することができます。



現在利用可能な USB 機器のリストが表示されます。

利用可能な USB 機器を追加することができます。

利用可能な USB 機器のリストから選択された項目を削除することができます。

キーボードやマウスを常に有効にします。

Portshutter をお使いになる方へ

- ・利用可能な USB 機器を追加する
パソコンで利用可能な USB 機器を追加することができます。追加された USB 機器は、「利用可能な USB デバイス」に一覧表示されます。ここで利用可能として追加されていない USB 機器は、パソコンでは利用できなくなります。
- ・利用可能な USB 機器を削除する
登録解除したい USB 機器を削除できます。
 1. 「利用可能な USB デバイス」のリストから登録解除したい USB 機器を選択します。
 2. 「削除」をクリックします。
- ・ヒューマンインターフェイス デバイスは常に有効とする
「ヒューマン インターフェイス デバイスは常に有効とする」にチェックすると、USB 機器の設定にかかわらず、キーボードやマウスなどの入力機器（ヒューマン インターフェイス デバイス）を常に有効にすることができます。
この項目はチェックしておくことを推奨します。

□ 利用可能な USB 機器を追加する

- 1** 「USB デバイス」タブの「USB デバイスの状態」で「詳細設定」を選択し、「追加」をクリックします。



2 パソコンで利用可能な USB 機器を追加します。

接続中の USB デバイスをリストから選択して追加する方法と、USB デバイスの情報を直接入力して追加する方法があります。

■ 現在接続されている USB デバイスのリストから選択

現在パソコンに接続されている USB 機器がリスト表示されます。利用可能にする USB 機器をリストから選択し、「OK」をクリックしてください。



POINT

▶ 利用する USB 機器をシリアル番号で制限する場合

「現在接続されている USB デバイス」リストから USB 機器を選択して登録した場合、USB 機器の各個体を識別するための「USB 機器のシリアル番号」は認識されません。そのため、同じメーカーから発売されている、同じ USB 製品（同一の Vendor ID、Product ID を持つ製品）がすべて利用可能となります。

USB 機器をシリアル番号で限定する場合は、「USB デバイスの情報を直接指定」（→ P.14）で登録します。

Portshutter をお使いになる方へ

■ USB デバイスの情報を直接指定

利用可能とする USB 機器の Vendor ID（メーカーに割り当てられた一意の数値）、Product ID（製品を識別するためにメーカーが割り当てた数値）、Serial Number（装置個体を識別するためにメーカーが割り当てた数値）を直接入力します。



- ・ Vendor ID、Product ID の情報は、USB 機器を特定するために必ず指定してください。
- ・ Vendor Name、Product Name は、Portshutter が USB 機器を識別する際は参照されません。
- ・ Serial Number の情報は、特定の USB 機器個体のみ利用可能とする場合に指定してください。ただし、現在接続されている USB デバイスのリストの Serial Number が「?」または空の場合は、Serial Number に対応していない USB 機器ですので、その機器は Serial Number を指定して利用を限定することはできません。

重要

- ▶ シリアル番号はアルファベットの大文字、小文字を区別して識別されます。
- ▶ 「USB デバイスの状態」を「詳細設定」に設定した場合、利用可能な USB デバイスのリストに Vendor Name、Product Name、Serial Number は表示されません（Vendor ID、Product ID のみ表示されます）。



接続された USB 機器の Vendor Name、Product Name、Serial Number の情報を USB デバイスのリスト上で確認したい場合は、一度「USB デバイスの状態」を「常に見え」に変更してパソコンを再起動させてください。

- ▶ PortshutterはUSB機器の内部に登録されているVendor ID、Product ID、Serial Numberにより、USB機器の種類や個体識別をしています。このため、Product IDが変化するタイプのUSB機器は、同一機器でも、Product IDごとに別のUSB機器として識別されます。
Product IDが変化するタイプのUSB機器を登録したい場合は、それぞれのProduct IDをPortshutter上で登録する必要があります。PortshutterにいずれかのProduct IDしか登録されていない場合は、USB機器のProduct IDの変化に応じて利用可能／不可能な状態が切り替わり、動作が不安定となる場合があります。

パスワードの設定

ここでは、「管理者用設定ツール」でPortshutter管理者用パスワードを設定／変更する方法について説明します。

重要

- ▶ 初期設定では、パスワードが設定されていません。セキュリティ上、パスワードを設定して運用することを推奨します。

「パスワードを変更する」にチェックを付け、パスワードを入力します。
パスワードは半角英数字で、1～32文字で入力してください。

管理者用設定ツール - Portshutter

デバイス | USBデバイス | **パスワード** | バージョン情報

パスワードを変更することができます。
変更したい場合は、新しいパスワードを入力してください。

☒ パスワードを変更する(P)

新しいパスワード(N):

パスワード確認入力(C):

OK キャンセル

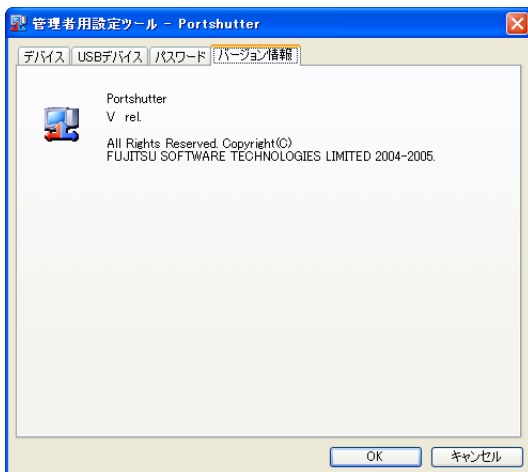
チェックされている状態にします。

設定したいパスワードを入力します。

バージョン情報

ここでは、「管理者用設定ツール」で Portshutter のバージョン情報を確認する方法について説明します。

「バージョン情報」タブをクリックすると、Portshutter のバージョン情報を確認できます。



管理者用設定ツールの終了

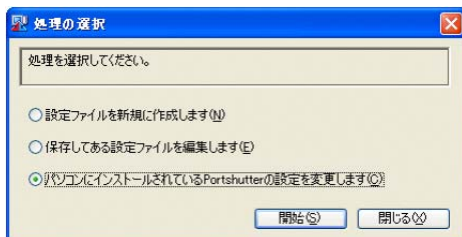
ここでは、管理者用設定ツールの終了方法について説明します。

- 1 管理者用設定ツールの設定ダイアログボックスで、「OK」ボタンをクリックします。

「処理の選択」ダイアログボックスが表示されます。

- 2 「閉じる」をクリックします。

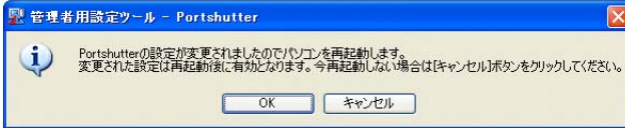
管理者用設定ツールが終了し、USB 機器の監視が再開されます。



3 メッセージの内容を確認し、「OK」をクリックします。



4 「OK」をクリックしてパソコンを再起動させてください。



POINT

▶ Portshutter の現在の設定を変更しないで終了した場合は、以下のメッセージが表示されます。

メッセージの内容を確認して「OK」をクリックしてください。



3 こんなときには

■利用できる USB 機器をシリアル番号で制限する

USB 機器の利用をシリアル番号で制限する場合は、「管理者用設定ツール」の「利用可能な USB デバイスを追加」ダイアログボックスで、「USB デバイスの情報を直接指定」に直接 USB デバイスの情報を入力して登録します。(→ P.14)

POINT

- ▶「利用可能な USB デバイスを追加」ダイアログボックスで「現在接続されている USB デバイス」リストから USB 機器を選択して登録すると、USB 機器の各個体を識別するための「USB 機器のシリアル番号」は認識されません。そのため、同じメーカーから発売されている、同じ USB 製品（同一の Vendor ID、Product ID を持つ製品）がすべて利用可能になります。

■Windows が不安定になった

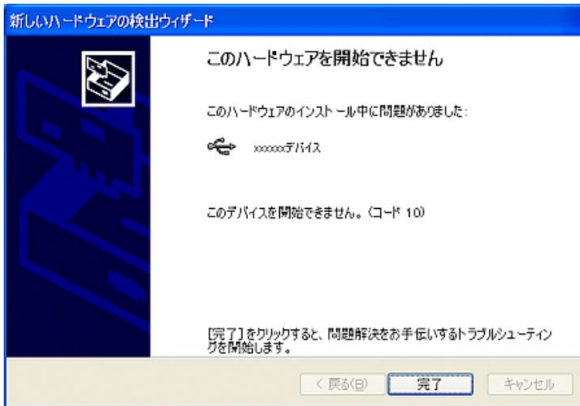
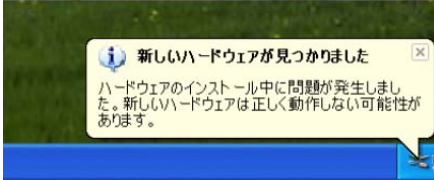
USB デバイスの設定を「詳細設定」にした場合、利用許可されていない USB デバイスをパソコンに接続すると、接続された USB デバイスのドライバの動作により Windows が不安定な状態になる場合があります。デバイスとの通信が遮断されると動作が不安定になる USB デバイスは、パソコンに接続しないでください。

■Portshutter による制限が正しく機能しない

管理方法が「共通設定」（管理者が Portshutter の設定を管理し、パソコンの利用者は設定を変更できない）の場合は、パソコンの利用者は「制限付きアカウント」でのログオンを推奨します。パソコンの利用者が「コンピュータの管理者」アカウントで Windows にログオンする運用の場合、悪意ある利用者により Windows の設定が強制的に変更され、Portshutter の機能が正しく動作しなくなる恐れがあります。

■ USB 機器をパソコンに接続すると、エラーメッセージが表示される

利用可能な USB デバイスとして登録されていない USB 機器は、利用できません。「管理者用設定ツール」の「USB デバイス」タブで「詳細設定」を設定している場合に、利用可能な USB デバイスとして登録されていない USB 機器をパソコンに接続すると、以下のメッセージや、ドライバのインストール画面が表示される場合があります。ドライバのインストールを続行すると、インストール中にエラーメッセージが表示される場合があります。



Portshutter をお使いになる方へ

B6FH-8431-01 Z2-00

発行日 2005 年 10 月
発行責任 富士通株式会社

-
- このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
 - このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
 - 無断転載を禁じます。